

六

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

爵位課長

宗秩寮總裁



宮内事務官



海軍少將山賀守治特旨叙位取消ノ件

昭和五年二月六日
官報
官報
官報

官 内 省

海軍少將山賀守治特旨叙位取消ノ件

海軍省



海軍省



光緒卅二年 庚辰 月 日

昭和二十一年二月二十六日



海軍少將山賀守治特旨叙位取消ノ件
右謹ニ裁可ヲ仰ク

昭和二十一年二月二十六日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



二復 第二五 號
昭和三十一年二月 日
決定 昭和 年 月 日 行 昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

海軍少將山賀守治特旨叙位取消ノ件今般第二復頁大臣ヨリ
別紙通奏請之有令更不都合ニ候得共事實已ニテ得テモト認メラル
ニ付特旨叙位取消上奏相成然ルヘシ

内閣

内閣人復命第三五號

昭和十九年八月十五日
海軍少將 正五位 山賀守治

右者戦死者ニ對スル特旨叙位トシテ頭書ノ通昭和二十年
二月二十日被追陞候處今般生存シアルコト判明致候ニ付
本叙位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十年一月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



海軍

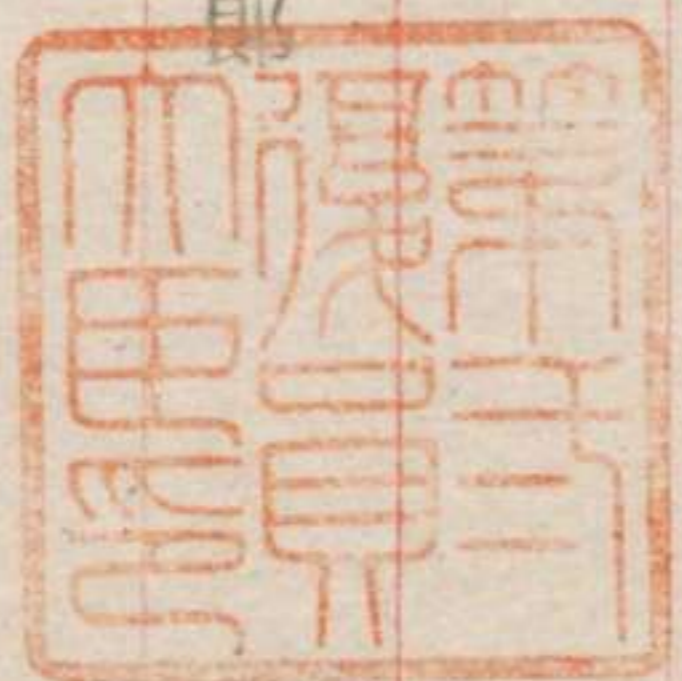
軍

官
不
登
載

二復秘人第四三號

昭和二十年一月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍少將山賀守治被位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗務課長



内務事務官



海軍少將山賀守治叙位取消ノ件

昭和二十二年三月二十六日
官報第二〇九二號
官報第二〇九二號

官 内 省

七